

(宮崎県商工会議所連合会共同事業)

宮崎県内企業景況調査報告書

(2005年1～3月期)

第36回

宮崎県商工会議所連合会

(幹事：宮崎商工会議所)

目 次

1. 実施概要
2. 調査結果（D I の推移）
3. 概況
4. 県内の景気動向
 - （1）前期比（平成16年10～12月との比較）
 - （2）前年同期比（平成16年1～3月との比較）
 - （3）来期見通し（平成17年4～6月の見通し）
5. 業種別の景気動向
 - （1）製造業
 - （2）建設業
 - （3）卸売業
 - （4）小売業
 - （5）サービス業（飲食関連・観光関連を含む）
6. 経営上の問題点
7. 今後の対応策
8. 国・県等への要望

1. 実施概要

(1) 回答率

| | |
|---------|-------|
| 調査対象企業数 | 500社 |
| 回答企業数 | 208社 |
| 回答率 | 41.6% |
| (業種別) | |
| 製造業 | 83社 |
| 建設業 | 40社 |
| 卸売業 | 20社 |
| 小売業 | 34社 |
| サービス業 | 31社 |
| 合計 | 208社 |

(2) 実施時期

平成17年1～3月期（平成17年4月に実施）

(3) 調査内容

調査対象1四半期について前期比、前年同期比及び来期見通しについて、売上高（出荷額・受注額）、採算（経常利益ベース）、資金繰りの状況、仕入れ単価（資材、原材料、商品）、雇用（労働力）状況（含むパート）、設備投資計画、業況の各項目ごとに景況感を調査した。

(4) 調査対象

県内9つの商工会議所（宮崎・都城・延岡・日向・高鍋・日南・小林・串間・西都）の地域の実情を考慮して、製造業、建設業、卸売業、小売業、サービス業の5業種で合計500社を調査対象とした。

(5) 調査方法

県内9商工会議所において、それぞれの地域の調査対象企業へ調査票を送付し、回答を返信用封筒及びファクシミリで返信していただき、それぞれの商工会議所で行った調査結果を宮崎商工会議所専門経営指導センターにインターネットを活用して返信し、集計分析を行った。

2. 調査結果 (D I)

D Iとは (景況判断指数) とは

D Iは、売上・採算・資金繰り・仕入価格・雇用状況・設備投資・業況などの各項目についての、判断状況を表します。

ゼロを基準として、プラス値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示します。従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりを含みます。

売上D I = (増加回答の割合) - (減少回答の割合)

採算D I = (好転 ") - (悪化 ")

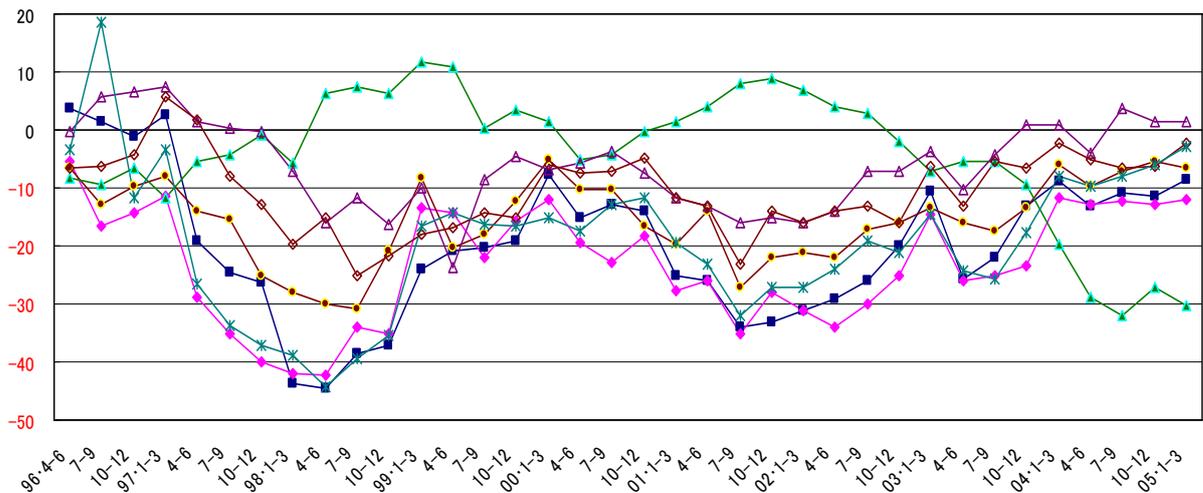
資金繰りD I = (好転 ") - (悪化 ")

仕入価格D I = (下落 ") - (上昇 ")

雇用状況D I = (不足 ") - (過剰 ")

設備投資D I = (拡大 ") - (減少 ")

業況D I = (好転 ") - (悪化 ")



前年同期比 (全企業D I の推移)

| | 02/7-9 | 10-12 | 03/1-3 | 4-6 | 7-9 | 10-12 | 04/1-3 | 4-6 | 7-9 | 10-12 | 05/1-3 |
|-------|--------|-------|--------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|--------|
| ■売上 | -26.2 | -20.2 | -10.7 | -25.6 | -22.0 | -13.1 | -8.9 | -13.2 | -10.8 | -11.3 | -8.7 |
| ◆採算 | -29.9 | -24.8 | -14.7 | -26.0 | -25.0 | -23.4 | -11.7 | -12.8 | -12.2 | -12.7 | -12.0 |
| ●資金繰り | -17.0 | -16.3 | -13.3 | -16.1 | -17.4 | -13.5 | -6.1 | -9.6 | -7.0 | -5.4 | -6.7 |
| ▲仕入価格 | 3.0 | -2.3 | -7.1 | -5.4 | -5.5 | -9.4 | -19.7 | -28.8 | -31.9 | -27.0 | -30.3 |
| △雇用状況 | -7.4 | -7.4 | -3.6 | -10.3 | -4.2 | 0.8 | 0.9 | -4.1 | 3.8 | 1.5 | 1.4 |
| ◇設備投資 | -12.5 | -16.3 | -6.2 | -13.2 | -5.5 | -6.6 | -2.3 | -5.0 | -6.6 | -6.4 | -2.4 |
| *業況 | -19.2 | -21.3 | -14.7 | -24.4 | -14.8 | -17.6 | -8.0 | -9.6 | -8.0 | -5.9 | -2.9 |

3. 概況

「一部業種では改善するも、D I は依然としてマイナス」

(1) 今期の特徴

前期比のD I 値は、前期が年末需要時期ということもあり、今期はその反動か前回調査より悪化している。好調であった製造業にひと段落の感があり、通常年度末需要でいい話が聞かれる建設業だが、公共工事の削減の影響により大幅に悪化している。

前年同期比のD I 値は、前回調査より若干改善をみせた。卸売・サービス業が好転し、製造業がひと段落か横ばい。小売業は、消費低迷・厳しい競争は変わらず、一進一退。公共事業縮小が続く建設業がここでも足を引っ張る形となり、最も悪い数値を示している。

(2) 来期の見通し

全体の数値で見ると、D I 値は前回調査より悪化している。業種別では、卸売りが改善、小売・サービスも前回調査からは改善しているが数値的にはまだ厳しく、本格回復にはほど遠い。今まで好調だった製造業も需要の一巡の声が聞かれるうえ、このところの原油高も響いている模様。中でも、建設業は公共工事の削減→競争激化→採算悪化により、非常に厳しい見通しで、現状はもとより先行きも厳しい見方をしている。

「仕入価格」については、原油価格の高騰により、一部業種を除いて悪化傾向にある。

(3) 経営上の問題点

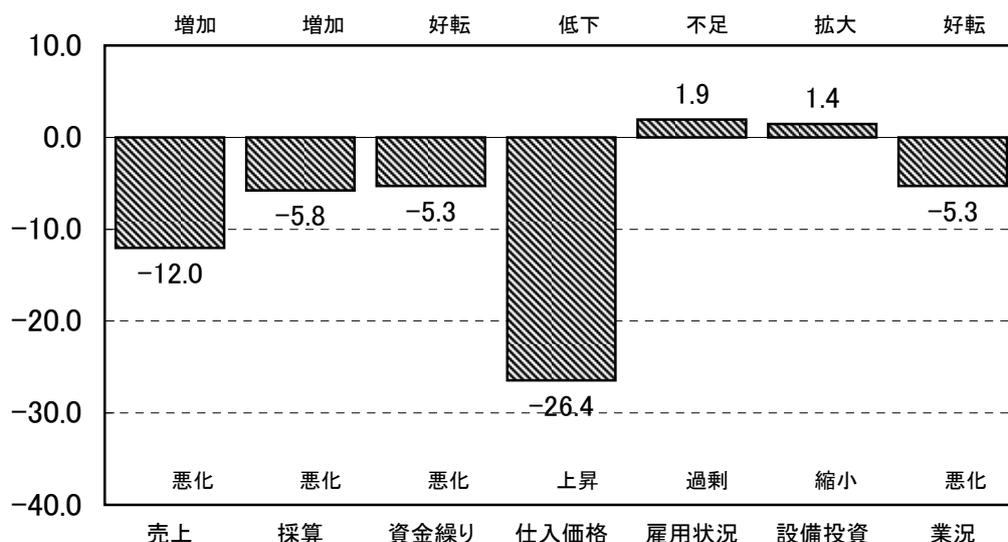
今回は上位の順位に変動はなく、やはり「需要の停滞」が圧倒的1位で、2位が「製品（販売）単価の低下・上昇難」となっており、長引く消費の停滞による景気低迷が続いている模様。3位に「原材料価格の上昇」となっている。

(4) 今後の対応策

今回も、「その他合理化を実施したい」と「新規市場を開拓したい」が今後の対応策の二本柱。3位には前回の「新製品の開発を行いたい」から「人件費を削減したい」へ。

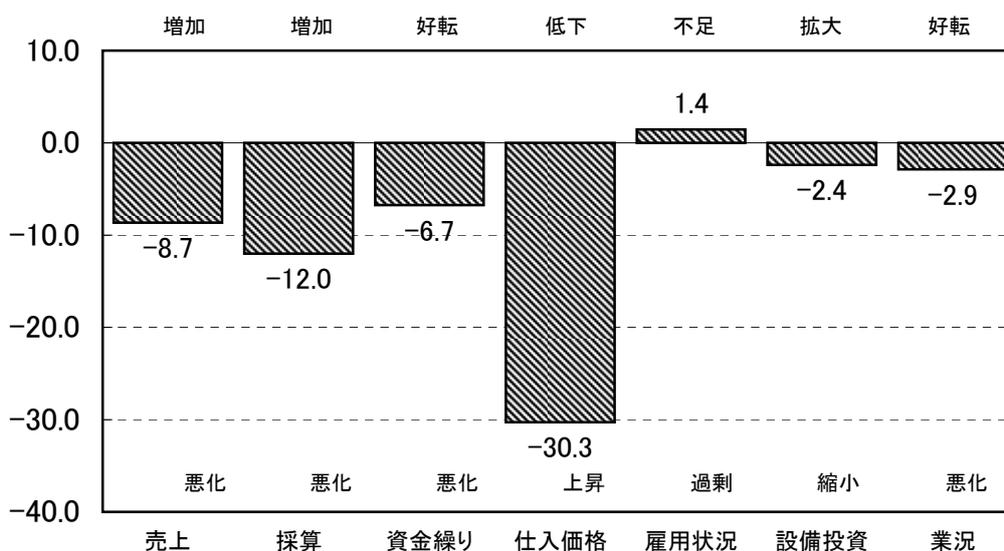
4. 県内の景気動向(全業種)

前期比(平成16年10～12月比)



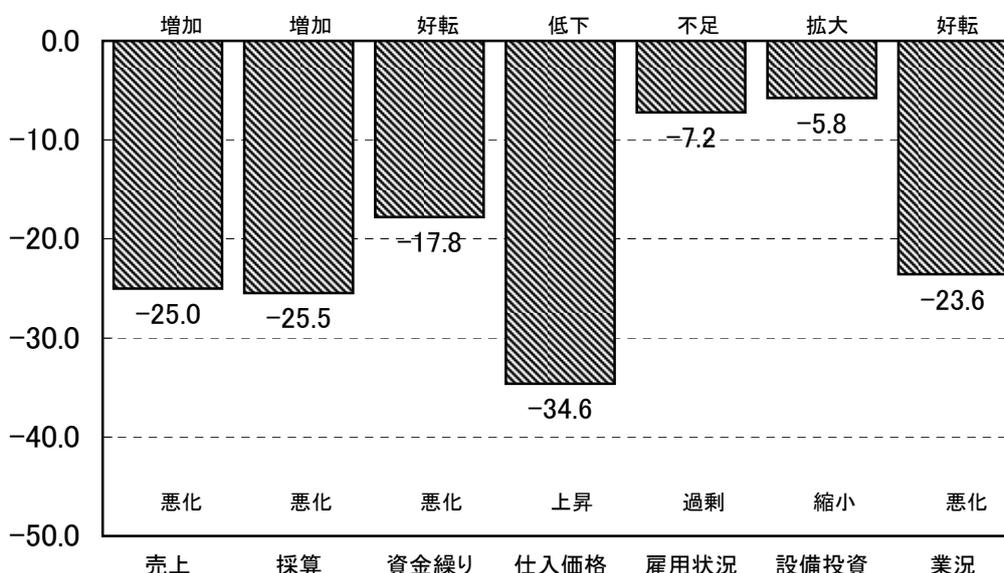
全般的にみると、前回調査より悪化している。好調であった製造業がひと段落、他業種も前期に年末需要があった反動かDI値は悪化。通常、いい話が聞かれる時期の建設業であるが、最も悪い数値を示している。

前年同期比(平成16年1～3月比)



前年同期比では、卸売・サービス業が好転、比較的良好な製造業は横ばい状態、小売業は依然として大きくマイナス値を示す。やはりここでも、建設業が非常に厳しく、全業種中最も悪い数値となっている。

来期見通し(平成17年4～6月見通し)

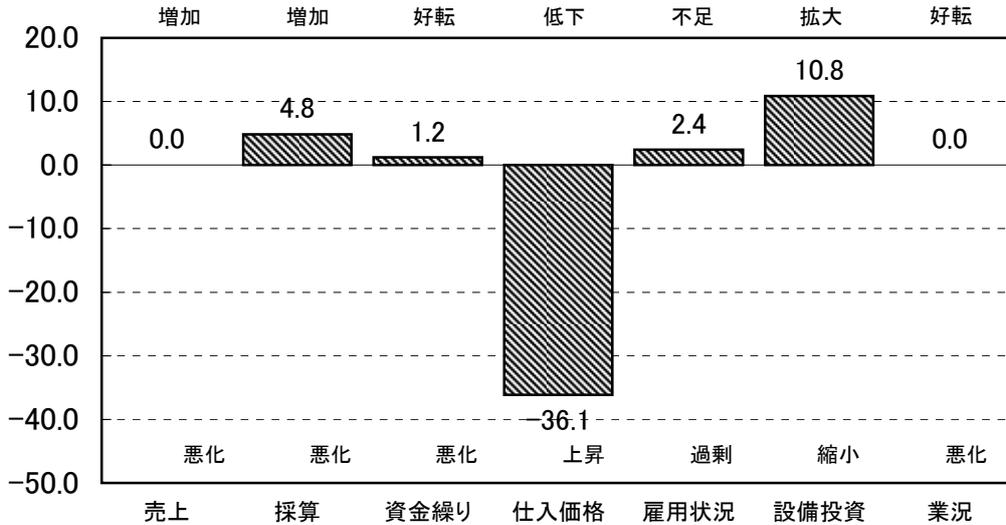


全体的な見通しは前回調査より悪化、依然として厳しい見通しが続く。業種別では、卸売・サービス業が好転の見通し、小売業は一進一退だが厳しい数値を予想。好調だった製造業も頭打ち状態で、建設業はここでも最も悪く、回復の見込みなし。

5. 業種別の景気動向

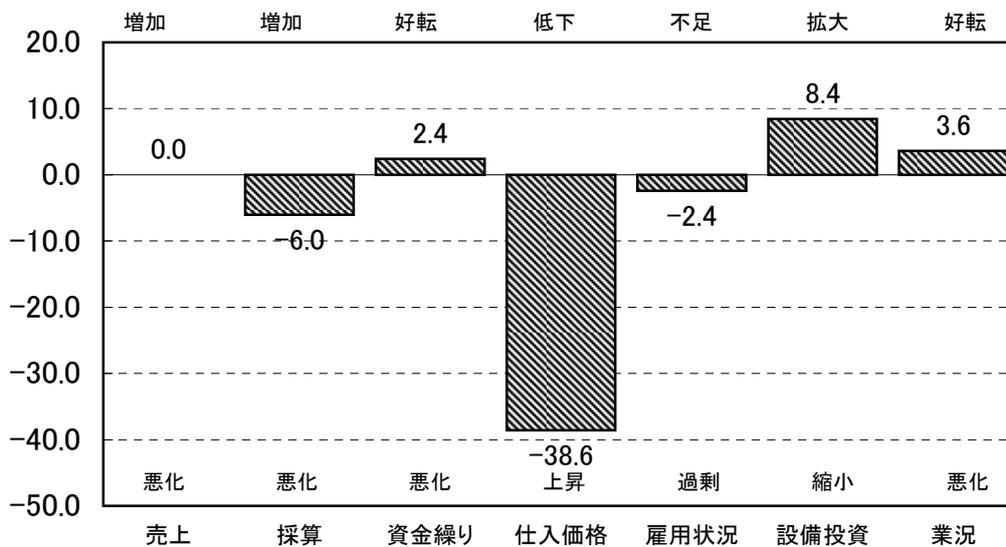
(1) 製造業

前期比(平成16年10～12月比)



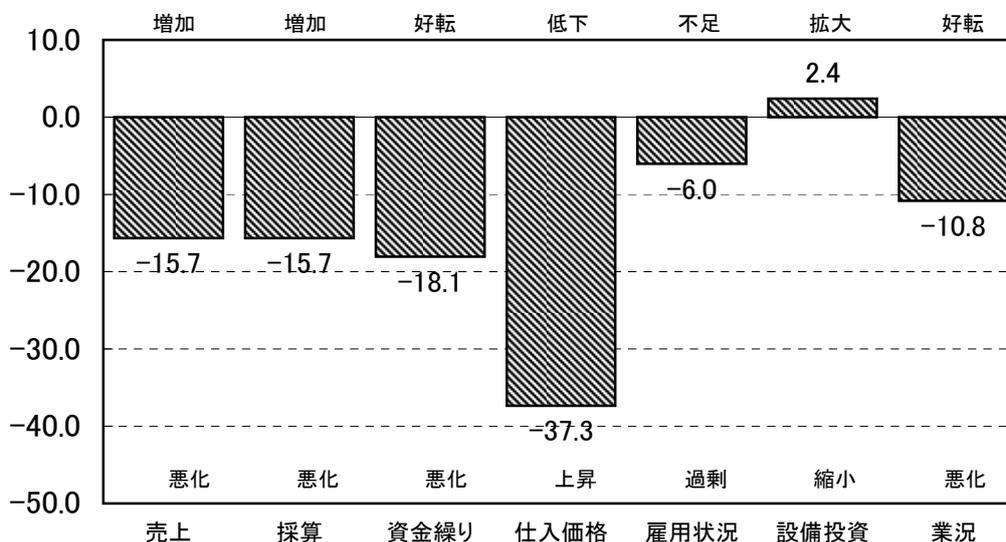
「自動車業界の好況と海外設備投資増」(一般機械器具)のほか、「年度末需要の恩恵有り」(鉄工、印刷、産業用CCD)等明るい声が多いものの、一部受注で失速がみられ、原油高に伴う原材料上昇で、DI値は前回より若干悪化している。

前年同期比(平成16年1～3月比)



「工作機械の需要増」(一般機械)、「繊維輸出増」(化学)、「東南アジアからの受注好調」(産業用CCD)、「中国製品の乱売」(寝具)と一進一退の中、「横ばい」の声も多く、DI値もほぼ前回と同じ数値を示す。

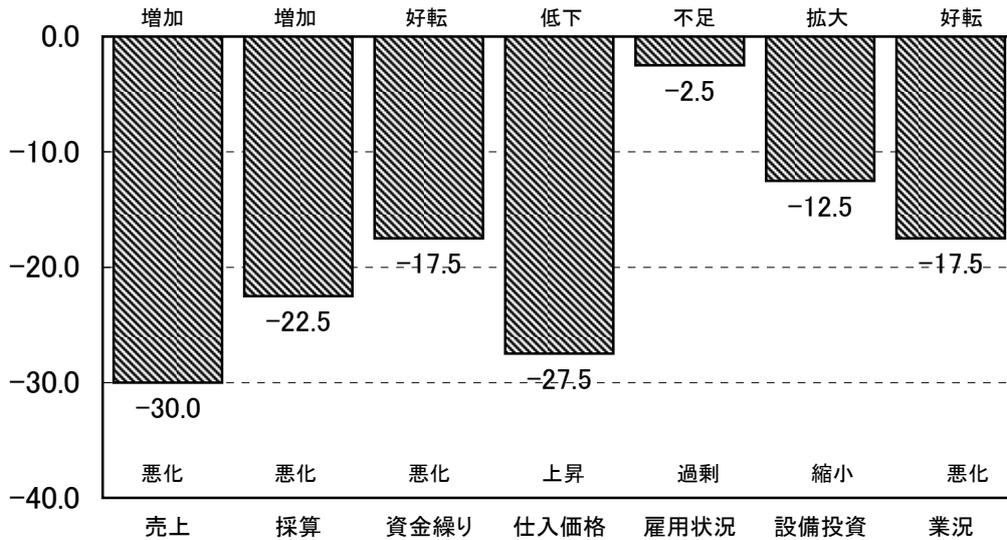
来期見通し(平成17年4～6月見通し)



「需要の頭打ち」(封筒製造)、「公共工事減の影響」(製材業)等弱含みの声に加え、原油価格高騰→原材料高→販売価格に転嫁できず→採算悪化の見方が多く、DI値は大幅に悪化見通しとなった。

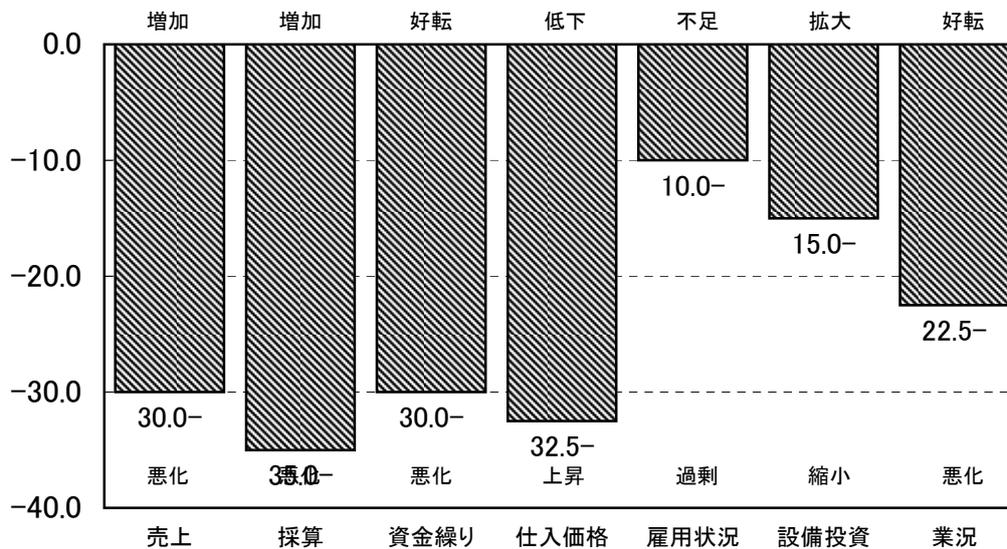
(2) 建設業

前期比(平成16年10～12月比)



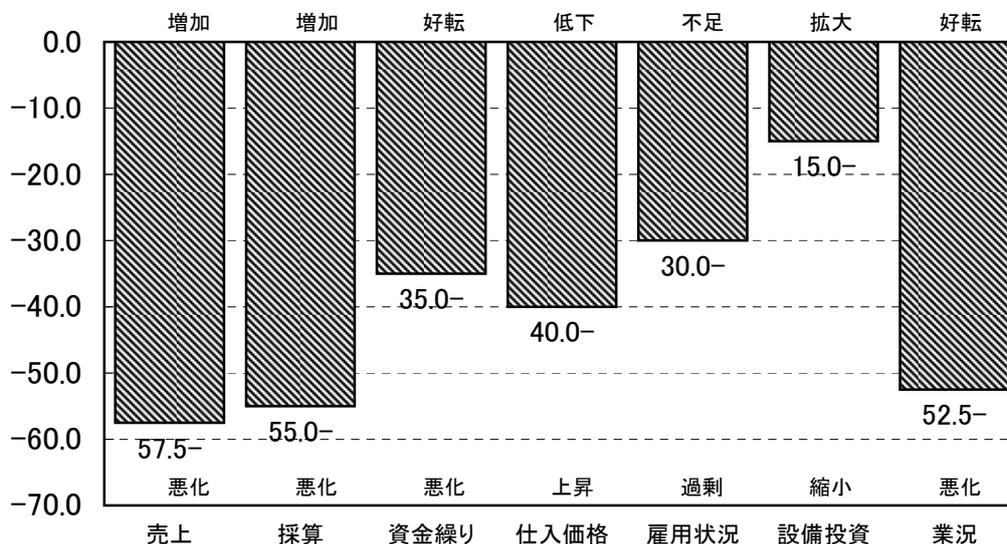
年度末需要の恩恵を受けた企業も見受けられたが、公共工事自体が減少しているため、「年度末の割には動きはない」との声も。やはり、競争と安値受注で、通常好転する時期であるはずが、前回調査値より大幅に悪化した。

前年同期比(平成16年1～3月比)



一部企業では「台風災害復旧工事があった」との声も聞かれたが、公共工事減→競争激化→採算悪化の流れは変わらない。え、原油価格高騰が追い討ちをかける結果となり、DI値は前回調査より大幅に悪化した。

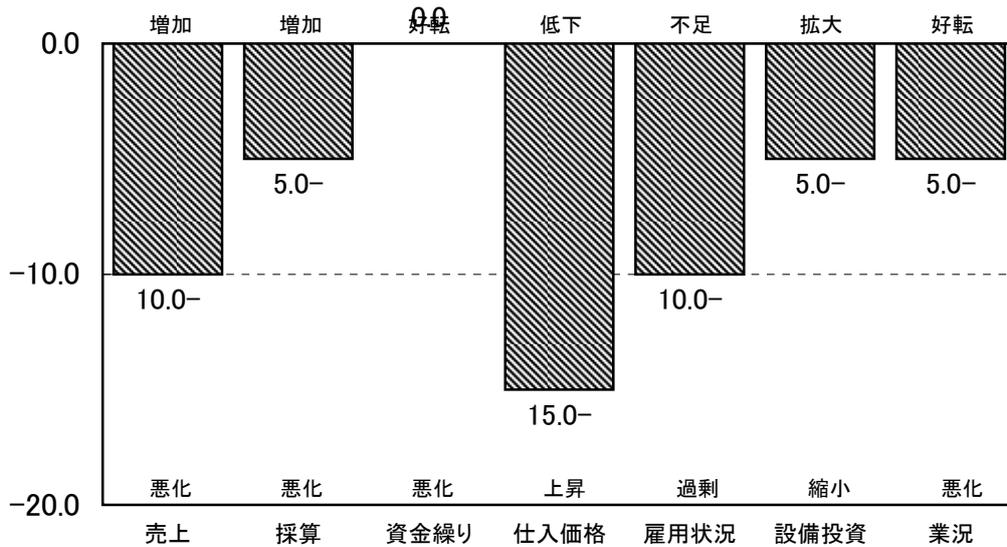
来期見通し(平成17年4～6月見通し)



年度末の翌期ということもあるが、公共工事の発注額が減少している中、競争の激化は更に進みそうな状況。それに原油価格の高騰で材料・運賃の値上がりという悪要因もあり、全業種中最も悪いDI値を示した。

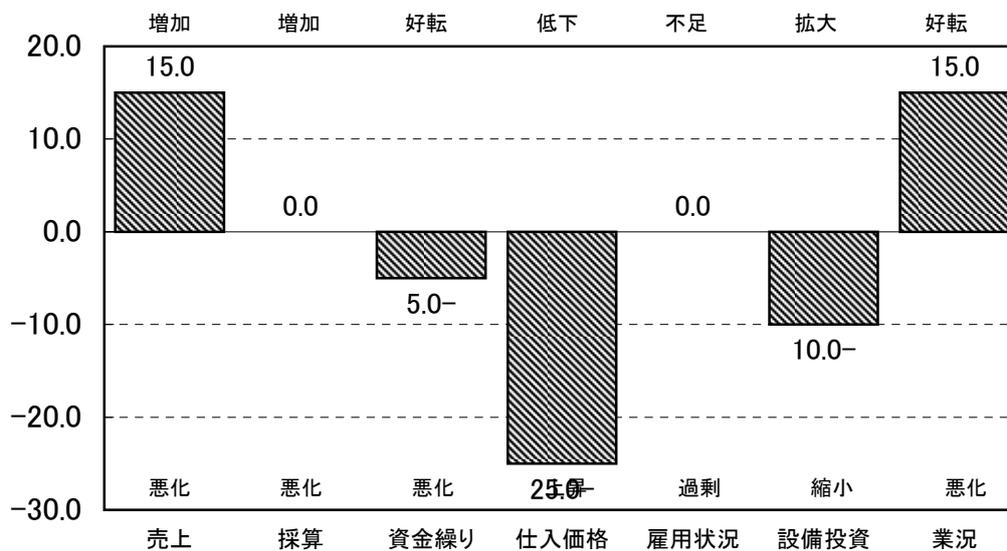
(3) 卸売業

前期比(平成16年10～12月比)



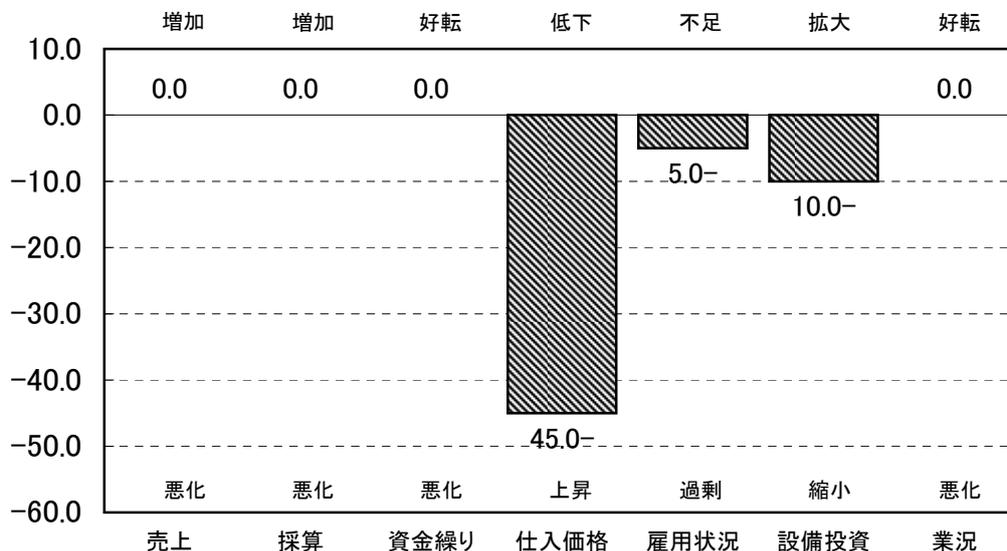
主力製品の変更や自助努力で好転している企業もあるが、「ここ1～2年変化なし」(文具日用品)ほか、「消費の低迷」(魚介類・青果)との声が多く、年末需要のあった翌期ということもあり、DI値は悪化している。

前年同期比(平成16年1～3月比)



引き続き需要の低迷が続いている模様ではあるが、「営業の強化」(建築・木工・金物)、「販売力の強化」(生活文化用品)、「値上げに成功」(食品)、「子会社の営業好転」(建築資材)のせいか、DI値は若干悪化。

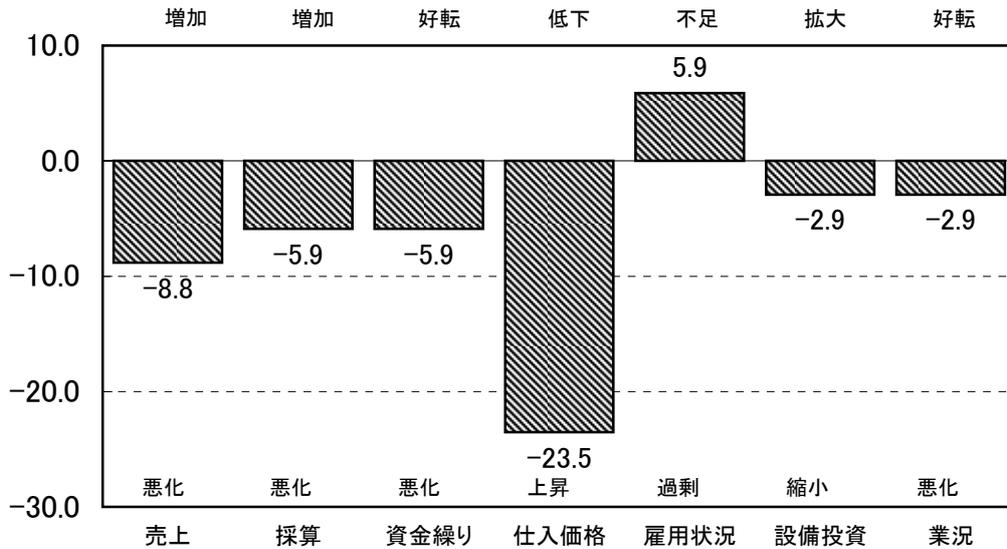
来期見通し(平成17年4～6月見通し)



悪化した今期の反動か来期の見通しは、好転を見込んでいる。「社員教育の強化」や「販売力強化」などの自助努力を施している企業も多く見受けられるが、原油価格高騰の影響か仕入価格は悪化を予想している。

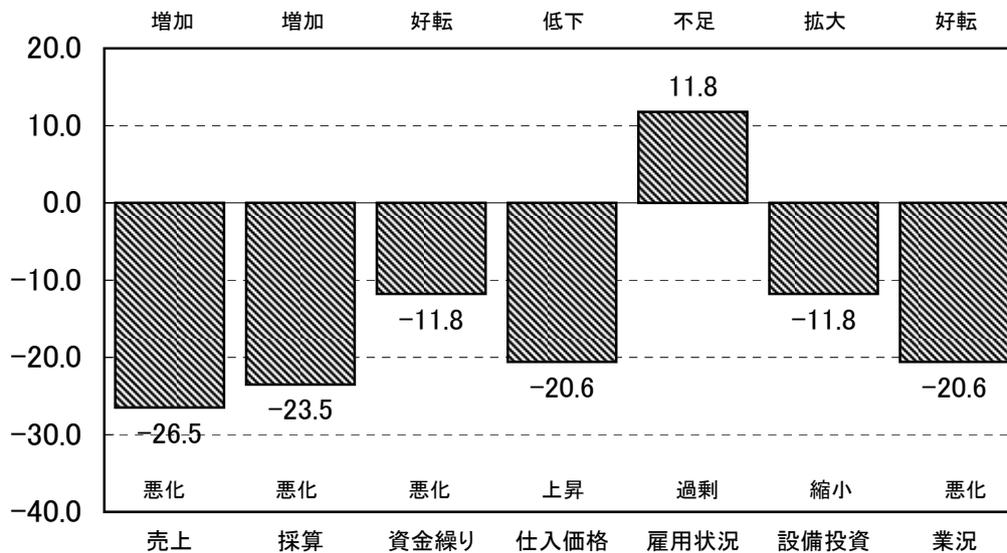
(4) 小売業

前期比(平成16年10～12月比)



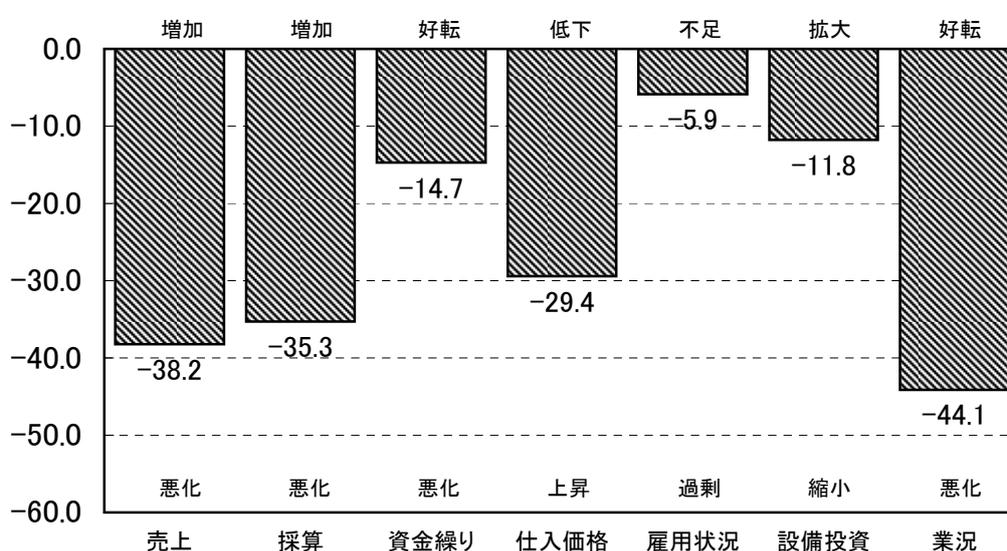
「最需要期」（文具事務機器、自動車販売）、「冬場は好調」（ガソリンスタンド）との意見もあるが、個人消費の低迷は衣料品・食料品卸から百貨店まで幅広く、DI値は前回調査より若干悪化した。

前年同期比(平成16年1～3月比)



「例年になく好調」（自動車販売）、「寒さが長引き売上げ」（石油小売）、「踊り場に近い？」（酒類）、「需要低迷」（紙文具事務機、百貨店）、「仕入価格の上昇」（燃料、プロパン）と意見が錯綜し、DI値も一進一退。

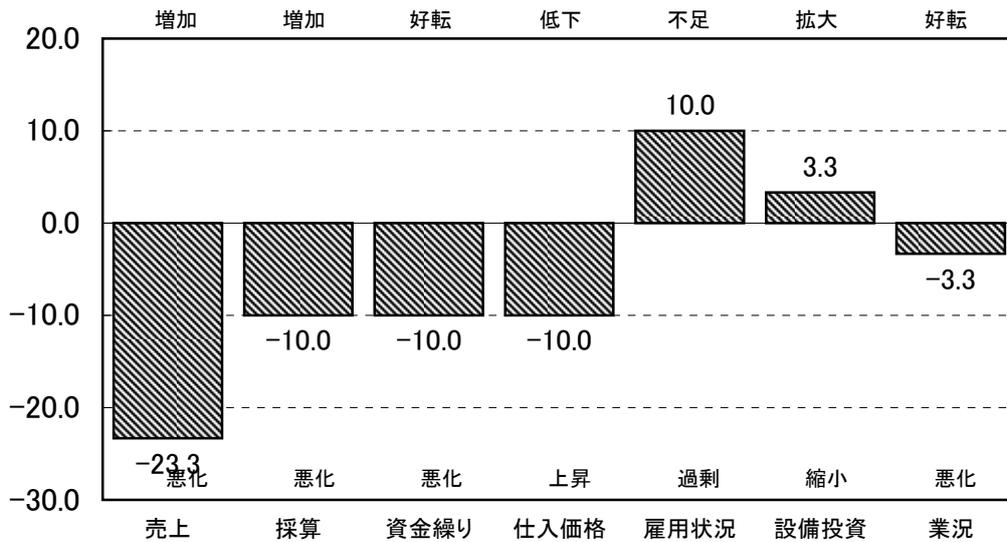
来期見通し(平成17年1～3月見通し)



「アークド」が取れて目立つ、客数も少々伸びた」（小林市）との特殊要因も聞かれたが、「例年需要停滞時期（自動車部品）」、「個人消費低迷」（百貨店）、「仕入価格が上昇」（プロパン、ガソリンスタンド）と好転したDI項目もあるが、数値的には今だ厳しい。

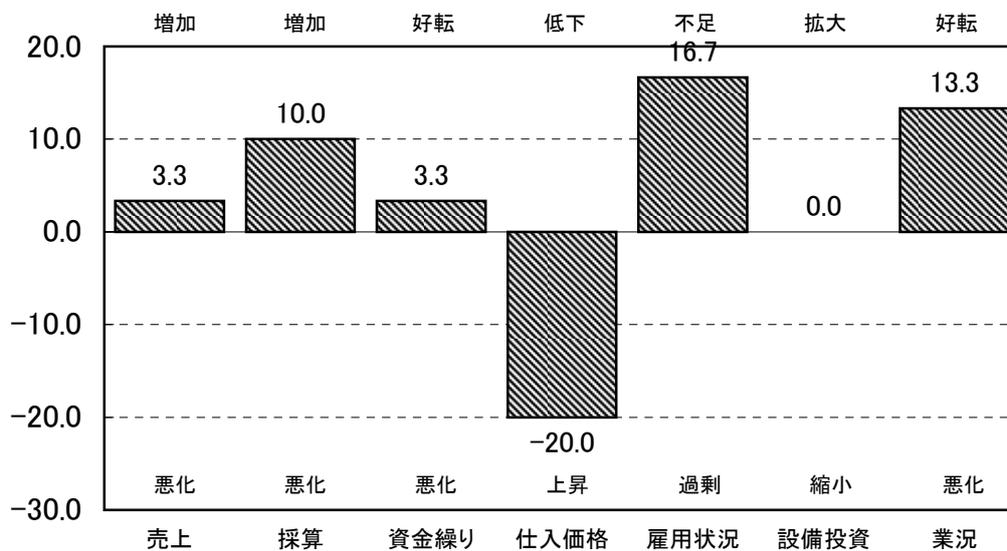
(5) サービス業(飲食関連・観光関連を含む)

前期比(平成16年10~12月比)



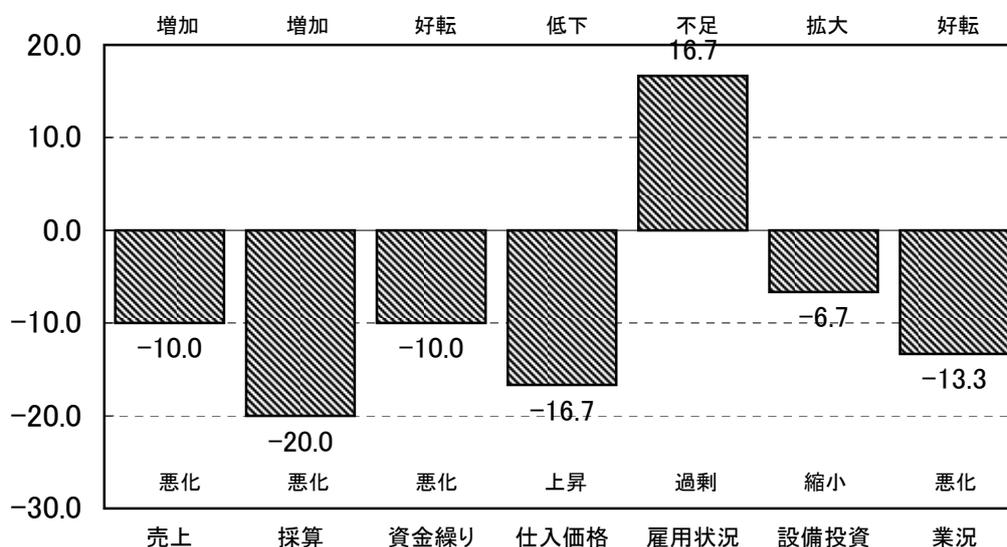
「レジャー客増加で好転」(レンタカー)のほかサービス強化、新規市場の開拓など自助努力する企業もみられるが、「年末の反動」(飲食業、旅館)、「客数減、供給過剰」(タクシー)とDI値は前回調査より悪化してしまった。

前年同期比(平成16年1~3月比)



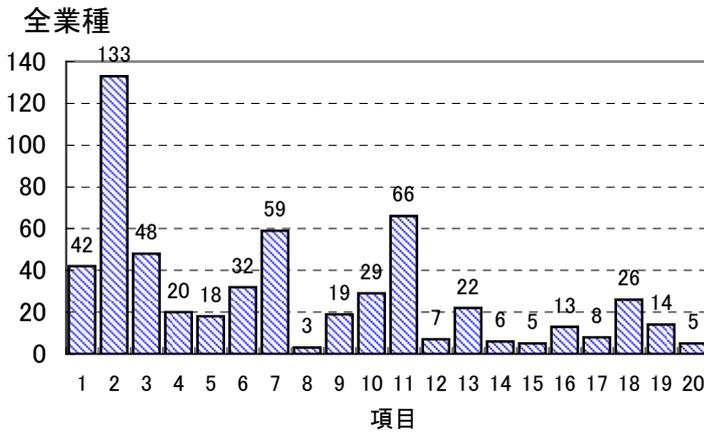
「良くなる要因なし」(広告代理店)、「宿泊日数減」(ホテル)、「楽天球団の対在日減」(日向:ホテル)と相変わらず悲観的な声が多い反面、DI値自体は好転し、主要項目はプラスに転じた。

来期見通し(平成17年4~6月見通し)



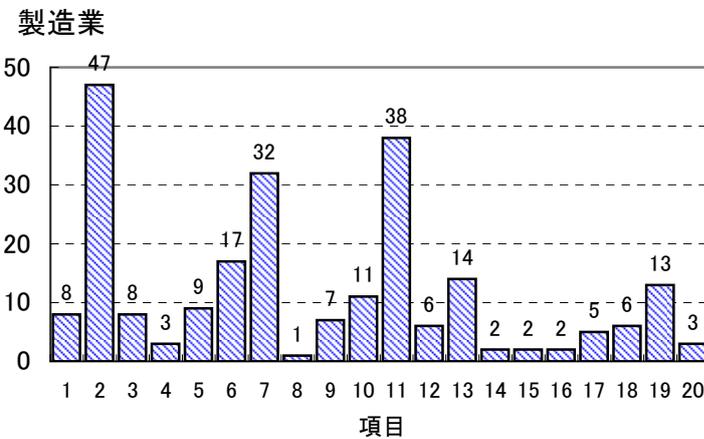
「愛知万博」、「まるきり予約なし」、「厳しい状況」(旅館、ホテル)と宿泊状況は厳しい見通しでDI値はマイナス値が多いが、前回調査より改善している。「好転することを祈っている」(飲食業)など期待感の表れか?

6. 経営上の問題点



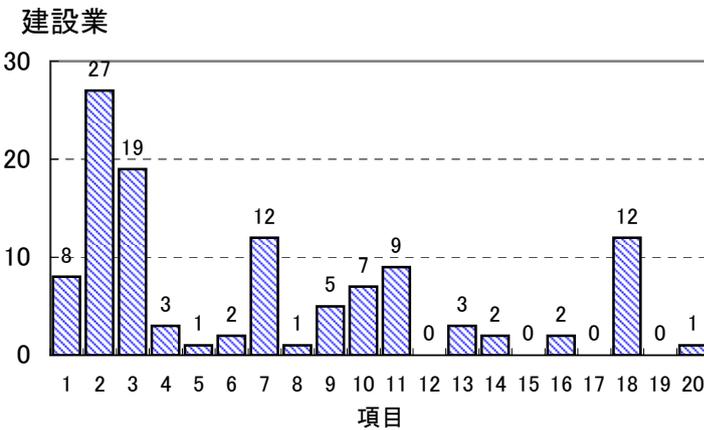
順位

- 1位 需要の停滞
- 2位 製品(販売)単価の低下・上昇難
- 3位 原材料(仕入単価)価格の上昇
- 4位 県内大手企業の事業展開による競争の激化
- 5位 県外大手企業の進出による競争の激化



順位

- 1位 需要の停滞
- 2位 製品(販売)単価の低下・上昇難
- 3位 原材料(仕入単価)価格の上昇
- 4位 製品ニーズの変化
- 5位 熟練技術者(従業者)の不足



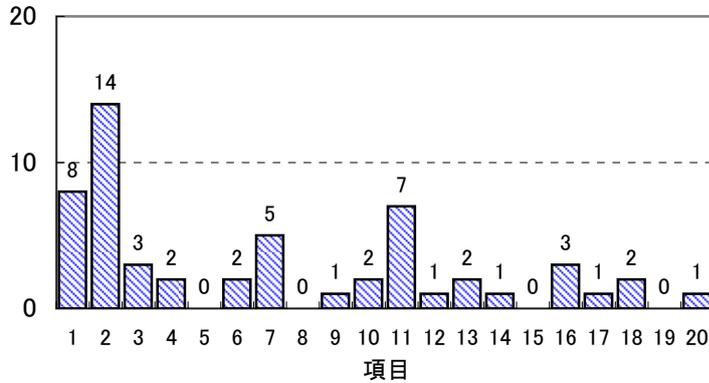
順位

- 1位 需要の停滞
- 2位 県内大手企業の事業展開による競争の激化
- 3位 原材料(仕入単価)価格の上昇
- 4位 取引条件の悪化
- 5位 製品(販売)単価の低下・上昇難

項目一覧

- | | |
|------------------------|--------------|
| 1. 県外大手企業の進出による競争の激化 | 2. 需要の停滞 |
| 3. 県内大手企業の事業展開による競争の激化 | 4. 新規参入業者の増加 |
| 5. 生産設備の不足 | 6. 製品ニーズの変化 |
| 7. 原材料(仕入単価)価格の上昇 | 8. 生産設備の過剰 |
| 9. 原材料・人件費以外の経費の増加 | 10. 人件費の増加 |
| 11. 製品(販売)単価の低下・上昇難 | 12. 原材料の不足 |
| 13. 熟練技術者(従業者)の不足 | 14. 金利負担の増加 |
| 15. 従業員の不足 | 16. 事業資金の借入難 |
| 17. 商品在庫の過剰 | 18. 取引条件の悪化 |
| 19. 円高による海外製品との競争激化 | 20. 代金回収の悪化 |

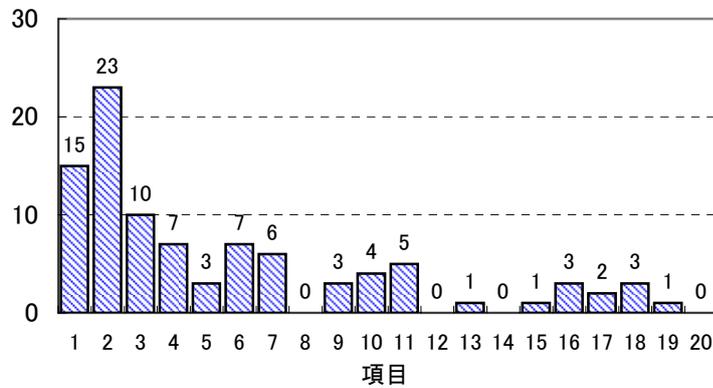
卸売業



順位

- 1位 需要の停滞
- 2位 県外大手企業の進出による競争の激化
- 3位 製品(販売)単価の低下・上昇難
- 4位 原材料(仕入単価)価格の上昇
- 5位 県内大手企業の事業展開による競争の激化

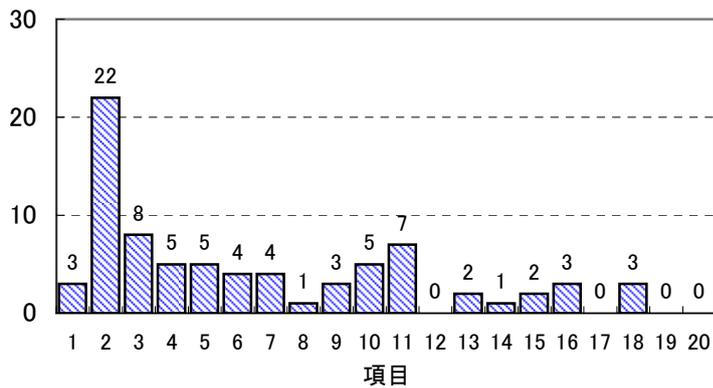
小売業



順位

- 1位 需要の停滞
- 2位 県外大手企業の進出による競争の激化
- 3位 県内大手企業の事業展開による競争の激化
- 4位 新規参入業者の増加
- 5位 製品ニーズの変化

サービス業



順位

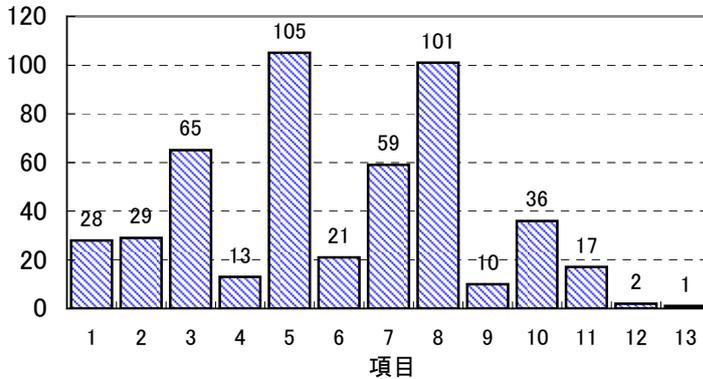
- 1位 需要の停滞
- 2位 県内大手企業の事業展開による競争の激化
- 3位 製品(販売)単価の低下・上昇難
- 4位 新規参入業者の増加
- 5位 生産設備の不足・老朽化

項目一覧

- | | |
|------------------------|--------------|
| 1. 県外大手企業の進出による競争の激化 | 2. 需要の停滞 |
| 3. 県内大手企業の事業展開による競争の激化 | 4. 新規参入業者の増加 |
| 5. 生産設備の不足・老朽化 | 6. 製品ニーズの変化 |
| 7. 原材料(仕入単価)価格の上昇 | 8. 生産設備の過剰 |
| 9. 原材料・人件費以外の経費の増加 | 10. 人件費の増加 |
| 11. 製品(販売)単価の低下・上昇難 | 12. 原材料の不足 |
| 13. 熟練技術者(従業者)の不足 | 14. 金利負担の増加 |
| 15. 従業員の不足 | 16. 事業資金の借入難 |
| 17. 商品在庫の過剰 | 18. 取引条件の悪化 |
| 19. 円高による海外製品との競争激化 | 20. 代金回収の悪化 |

7. 今後の対応策

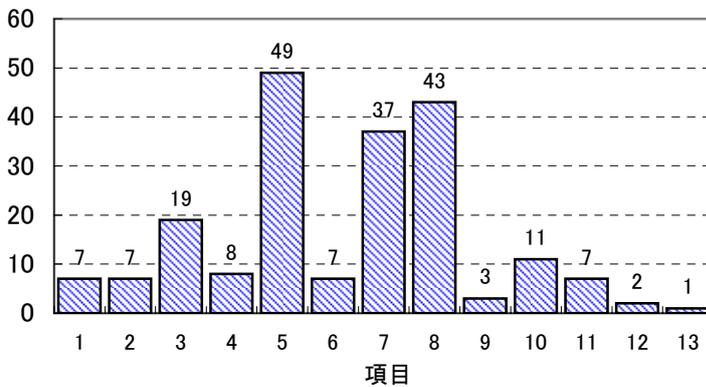
全業種



順位

- 1位 その他の合理化を実施したい
- 2位 新規市場を開拓したい
- 3位 人件費を削減したい
- 4位 新製品の開発を行いたい
- 5位 経営の多角化を行いたい

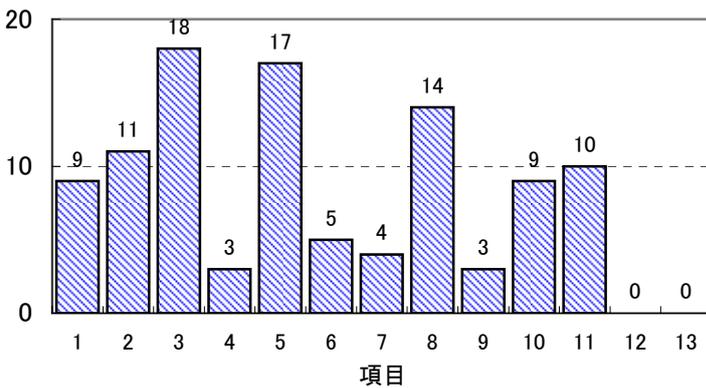
製造業



順位

- 1位 その他の合理化を実施したい
- 2位 新規市場を開拓したい
- 3位 新製品の開発を行いたい
- 4位 人件費を削減したい
- 5位 経営の多角化を行いたい

建設業



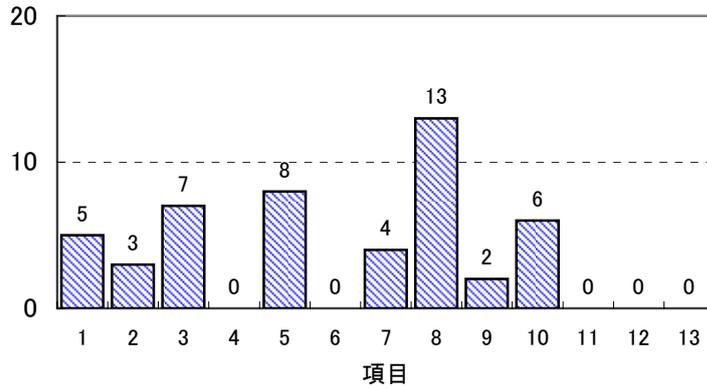
順位

- 1位 人件費を削減したい
- 2位 その他の合理化を実施したい
- 3位 新規市場を開拓したい
- 4位 雇用調整を行いたい
- 5位 下請け発注を減らしたい

項目一覧

- | | |
|------------------------------|----------------------|
| 1. 新規採用を見合わせたい | 2. 雇用調整を行いたい（1を除く） |
| 3. 人件費を削減したい | 4. 生産調整を行いたい（操業短縮など） |
| 5. その他の合理化を実施したい（製造工程の簡素化など） | |
| 6. 設備投資を縮小したい | 7. 新製品の開発を行いたい |
| 8. 新規市場を開拓したい | 9. 業種転換を行いたい |
| 10. 経営の多角化を行いたい | 11. 下請け発注を減らしたい |
| 12. 海外へ生産拠点を移したい | 13. 海外から原料・部品を調達したい |

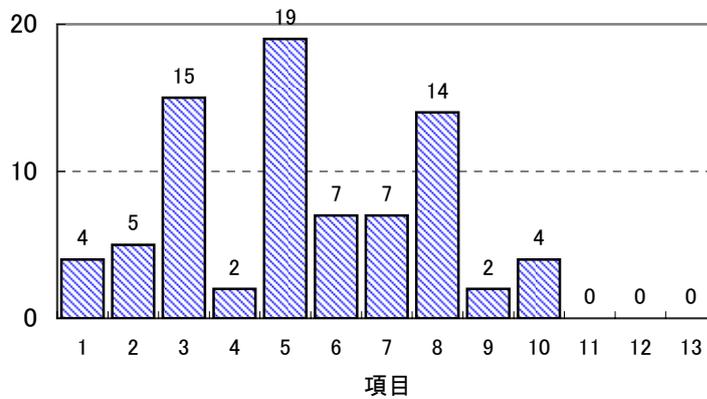
卸売業



順位

- 1位 新規市場を開拓したい
- 2位 その他の合理化を実施したい
- 3位 人件費を削減したい
- 4位 経営の多角化を行いたい
- 5位 新規採用を見合わせたい

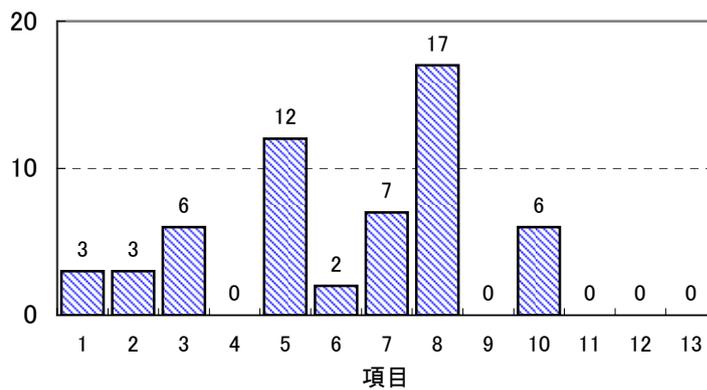
小売業



順位

- 1位 その他の合理化を実施したい
- 2位 人件費を削減したい
- 3位 新規市場を開拓したい
- 4位 設備投資を縮小したい
- 5位 新製品の開発を行いたい

サービス業



順位

- 1位 新規市場を開拓したい
- 2位 その他の合理化を実施したい
- 3位 新製品の開発を行いたい
- 4位 人件費を削減したい
- 5位 経営の多角化を行いたい

項目一覧

- | | |
|------------------------------|----------------------|
| 1. 新規採用を見合わせたい | 2. 雇用調整を行いたい（1を除く） |
| 3. 人件費を削減したい | 4. 生産調整を行いたい（操業短縮など） |
| 5. その他の合理化を実施したい（製造工程の簡素化など） | 7. 新製品の開発を行いたい |
| 6. 設備投資を縮小したい | 9. 業種転換を行いたい |
| 8. 新規市場を開拓したい | 11. 下請け発注を減らしたい |
| 10. 経営の多角化を行いたい | 13. 海外から原料・部品を調達したい |
| 12. 海外へ生産拠点を移したい | |

8. 国・県への要望

| 業種名 | 事業内容 | 略名 | 国県への要望 |
|-----|-----------------|----|--|
| 製造業 | 製材業 | 都城 | 行政改革をやめてほしい。特に特殊法人の経営には目を見張るものがある。平等から公平な社会への転換を急がねば、努力したものが報われない不公平な社会となり企業や国家の将来が危ぶまれる。 |
| 製造業 | 建設業 | 都城 | 個人の消費意欲及び企業の設備投資意欲が湧くような景気対策として、国・県の無駄な税金使用を止め合理化し、税金を下げるような対策がほしい。掛け声だけで、一向に対応されず、景気下降に歯止めがかからない。 |
| 製造業 | IC製造業 | 宮崎 | 個人消費の活発化が必要と考える |
| 製造業 | 金属製品製造業 | 宮崎 | 市町村合併による経済効果、企業活動にとってのプラス効果などが議論されたり、ビジョンが示されていない様に思える。 |
| 製造業 | 印刷 | 延岡 | 行政がもっと細やかに零細企業、小売業の実態を調査し、指導する時期がきていると思います。 |
| 製造業 | 化学品製造 | 延岡 | 依然として中小企業には厳しい経済環境にある税制を含めて一層の優遇処置の見直しが欲しいところ、団塊の世代の退社という重大局面が数年内に起こる技術伝承継続の学に再雇用に税制面での考慮があれば有難い。 |
| 製造業 | 原形スレート(セメント瓦)製造 | 延岡 | 個人消費マインドを高める方策を講じること例えば減税の実施及び年金改革の早期決着 |
| 製造業 | 木工所 | 延岡 | 国-いくつまで仕事をしなくてはいけないか？県-日本の低所得県です減税策は？(国県ともこの全く反対の政策でどうなのか？) |
| 製造業 | 鉄鋼業 | 日向 | 新連携や新規創業など自助努力しかないかもしれません。 |
| 製造業 | タイヤコード製造1 | 日向 | 特に期待してない。 |
| 製造業 | 各種自動機械設計製作 | 日向 | 0 |
| 製造業 | コンクリート製品 | 日南 | 県南地区の公共事業は激減している。昨年相次いで台風が襲来し被害が県北を中心に発生したため、災害特需みたいな需要があったがお陰で一息ついているといった業界の状況です。 |
| 製造業 | 自動車金属部品製造 | 日南 | 市役所への要望 行政として地元企業をどうしたいのかスタンスをはっきりとさせて頂き、サポートして下さるのであれば、強力にサポートしてほしい。 |
| 製造業 | 産業用CCDビデオカメラ製造 | 串間 | 弊社の製品市場は、まだポテンシャルはあり内部努力(ニーズに合った新製品投入等)で業況を改善できるとみている。 |
| 製造業 | 焼酎製造販売 | 串間 | 成熟化しつつある市場の現状を踏まえ、未だに生産が販売に追いつかない。更に、現在ネックになっているところの補充を行い、生産アップを図り新規取引店の拡大開拓を行い業務の伸長を期す。 |
| 建設業 | 建設業 | 都城 | 公共工事の投資の増加を希望する。 |
| 建設業 | 土木建築とび土工他 | 宮崎 | 公共事業、工事については「悪である」といわれているが、本当に必要なものに関しては、やるべきではないかと考える。 |
| 建設業 | 生コン製造 建設業 | 宮崎 | 郵政民営化で政府は四苦八苦。本当に国民のプラスになることなのか。JRやNTTなど、長い目で見ないと。不祥事続くNHKこそ手がけるべきだ。それよりも、もっと景気回復に目を向けて欲しい。 |
| 建設業 | 管工事冷暖房設備 | 宮崎 | 業者も業者なりに経営の健全化のため努力している。行政も市場の現状を正確に認識し、活性化できるような手法を講じてもらいたい。 |
| 建設業 | 鉄工全般精密機械 | 宮崎 | 緊縮財政の中で、難しい面もあるとは思いますが、中小企業への補助をもっと考えていただきたいと思っています。 |
| 建設業 | 建設業 | 宮崎 | 年々公共工事が大幅に減少していく中、発注者の改革の改善、人員削減がなされていない |

| | | | |
|-----|------------|----|--|
| 建設業 | 建築工事業 | 宮崎 | 地方自治体の財源確保のための施策を講じ国庫補助事業のみならず地方単独事業は推進をお願いする。公共工事の品質向上のためにも適正価格での受注が図られるよう配慮をお願いします。 |
| 建設業 | 建築設計監理 | 宮崎 | 自治体が設計業務を発注する際の方法は、特殊な物件を除き全て入札によって選定されている。入札は単なる全額多寡で決めるやりかたで設計内容に見合う実力をもたない設計事務所でも落札できるので、建築の質の低下を招くことは必須である。設計内容に見合った能力のある設計事務所を厳選されるよう要望します。 |
| 建設業 | 土木建築工事請負 | 宮崎 | 原油価格高騰の影響によりガソリンの値段が上昇している。これだけでもコスト面へ少なからず影響があるが、この状況が長期化すると、石油製品を始め原材料の価格へ転嫁され、工事原価や経費が増加し、収益を圧迫する懸念がある。 |
| 建設業 | 電気工事 | 宮崎 | 申請手続きの書類の簡素化をお願いします。 |
| 建設業 | 建設業 | 延岡 | 地方建築業者の収益の柱である公共工事の急激な減少により、企業の採算性も悪化しています。倒産や廃業が増え社会不安の要因の可能性大だと思います。(建設業のみ) |
| 建設業 | 建設業 | 延岡 | 高齢化、地域の過疎化、合併問題、年金問題など金が世の中を回らないしくみになってきている。こういう中で、どの事業がもうかるかははっきり見極めていく必要がある。 |
| 建設業 | 建設業 | 日向 | 景気が悪い、時代が悪いと言っても仕方がないと思うが、雇用している社員への責任がありますので、最低限責任が果たせる予算は確保してほしい！ |
| 建設業 | 造園工事・生産販売 | 日向 | 緑化事業は生活環境に大変関係があり、一番今後の状況必要とするものだと思いますが、こんなに不景気だと食する事が第一で緑化が最後になると思いますれば、景気をよくしていただき特に県北の所得を上げて頂く事。 |
| 建設業 | 建設業 | 日向 | 公共工事の減少は経済全体の景気回復になっていない。 |
| 建設業 | 建築塗装 | 日向 | 災害等で一時的な景気上昇をもたらしても、あくまでも復旧工事で新しい物を創造していないので問題が解決したとはいえず、すぐに、景気を悪化されると思う。 |
| 建設業 | 建設業 | 日向 | 地方においてインフラ整備は遅れており、都市部並みの公共工事削減策は納得できません。 |
| 建設業 | 建築工事業(木造含) | 高鍋 | 公共工事受注の増加 |
| 卸売業 | 総合包装資材の卸売業 | 宮崎 | イオングループ進出に伴うあらゆる影響が各業種に出てくると思われる。企業家としては、プラスよりマイナス面が多いのではいだろうか？しばらく様子を伺いたい。 |
| 卸売業 | 建設資材販売施工 | 延岡 | 郵政民営化より景気対策を！ |
| 卸売業 | 食品卸売 | 日向 | 国・地方の借金は膨れ上がる一方ですが、このように先行きに悲観的状況が続くかぎり、少子化や景気の低迷、現状問題は解決できないと思います。消費税の大幅アップや各種負担金増を国民に問うても、財政健全化の道を明示してもらいたい。 |
| 卸売業 | 建築資材販売 | 日向 | 事業資金の借入に際し、担保枠、保証人の問題等を多少緩和して頂きたい。 |
| 卸売業 | 建築資材販売 | 日向 | 毎回の事ですが、申し上げる事はありません。いくら申し上げても一緒ではないですか？ |
| 小売業 | 各種時計宝飾其の他 | 宮崎 | イオンのオープンにより同業者が増えて競争が激しくなる。中心商店街の変動が激しくなった。この現象がイオンの開店後の様子がみえない現状から、3～6ヶ月の対応に努力あるのみ。 |
| 小売業 | 総合小売業 | 宮崎 | 町おこし等で観光でお客様を県内に呼べる企画を積極的に行って欲しい |
| 小売業 | 自動車等の販売と整備 | 宮崎 | 公共工事への予算拡大 |
| 小売業 | 服飾附属品・手芸 | 宮崎 | いよいよイオンが開業します。町の中心部がなくなる。 |
| 小売業 | 一般食品小売業 | 宮崎 | 大型SCの出店で売上の影響が考えられるので、経常利益確保には更に経費(特に人件費)削減他合理化を進めているところ。 |

| | | | |
|-------|-----------|----|--|
| 小売業 | 建築木材製品販売 | 日向 | 2007年が働く人のピークであり、それから年々人口が少なくなる。①少子化問題にしろるのは当然の事ながら、それ以前に漁村、山村には結婚したくても相手にめぐり合う機会が少なく結婚してない男女がものすごいです。子どもを生ませる事もですが、そういう人達を結婚させる事が先かもしれない。 |
| 小売業 | 総合食料品スーパー | 日向 | 特にございません。 |
| サービス業 | コンサルタント | 都城 | 当社の受注は100%公共事業なので、事業量増大以外なし。 |
| サービス業 | 飲食業 | 宮崎 | 2月は例年キャンプやその他スポーツ関係で県外からの観光客が多いのですが、今年は北海道や東北からのゴルフ客が少なかった。ホークスが練習球場に使用している市民の森球場が市外より遠いので、宮崎の街を素通りしているのではと思います。そして、県庁、市役所もう少し飲食、接待を増やしてください。 |
| サービス業 | タクシー営業 | 宮崎 | 規制緩和を推進し競争原理を導入する経済政策を実施するにあたっては、経済人口が少ない地域ではさらに国や地方自治体の助成が不可欠(財政支援や規制緩和の一部凍結等) |
| サービス業 | 旅館業 | 宮崎 | 民間の特に中小企業の現状があまりにも冷え切っており、このままで行くと大半の企業が行き着くところまで行ってしまおうと思われれます。早急に行政による支援対策等が必要ではないでしょうか？緊急の資金援助を検討して頂きたいと切に願っています。 |
| サービス業 | 宿泊宴会会議等 | 宮崎 | 景気回復しているのか後退しているのか、その時々で報道が違うので判断しにくい。また、所得の二極化が進んでいるのは間違いないです。最近の原油価格の高騰でボイラー用の重油やガソリン、石油製品が高くなっております。 |
| サービス業 | 喫茶&レストラン | 宮崎 | 米国産牛の輸入再開を強く望みます。また、消費税等の増税の話がちらほら新聞等に載っていますが、支出の削減、大幅な公務員の減員を実施することの方が先ではないかと思えます。景気がわずかに回復しても増税では、労働意欲を削がれてしまいます。 |
| サービス業 | 旅館業 | 延岡 | 国金の利息の低い融資が最も必要としている零細企業に回らず調子のよい会社のみ流れているように感じる。必要ないときに貸す案内をしながら、いざ必要で計画しようとした時手続きがややこしく、やる気を失わせる。やる気のある人にやらせる景気対策をして欲しい。 |
| サービス業 | クリーニング業 | 延岡 | 例年は閑散期である2月に今年はスポーツ合宿の滞在で需要が伸び大変良かった。今後もこうした交流人口を増加させることで地元につながるおいができるのではないだろうか。しかし、話によると延岡には施設等がなくそういった誘致も難しいとのこと今後そういったハード面を充実させ交流人口の増加も図ってほしい。 |
| サービス業 | ホテル業 | 延岡 | 西高跡地の施設利用。運動施設の充実を願います。 |
| サービス業 | ホテル飲食 | 日向 | 自民党が1955年に結成以来、今日迄功罪の両面が存するも、昨今の国政(策)施行の基幹をなす予算収支への不安、所謂財政赤字の額は国、地方、特殊法人等を含めると約1,000兆円の巨額となる、これら負を招いた今日の過程に於いて、特に中小、零細企業はその煽りを真面に受けている。何をか言わんや、国を預る代議士、国会議員諸侯は、少なくとも明治維新先達の精神に肖って欲しいし、また日本の主権を明確に世界に、特にアジア諸国に主張できる自信と根性を期待します。 |
| サービス業 | 飲食業 | 日向 | なるべく小さな政府ちいさな行政指導で経費節減につとめてください。企業は行政に期待していないと思う。(特に中小企業)自分の事は自分で守るしかない時代と思う。従業員や家族、地域のためにも安定した企業として継続できるよう頑張るのみです。40年間お世話になりました。 |
| サービス業 | ホテル | 日南 | 県外に向けた時期々のイベント、特産品のPR強化が必要 |